

早出幼稚園 令和4年度 学校評価結果

令和5年3月30日 早出幼稚園 学校関係者評価委員会

1. 4年度当初に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した重点項目

- (1) 環境整備 南園舎屋遊戯室床面の全面修繕、東門門扉の取替え
- (2) 個人面談による保護者との情報共有の促進
- (3) コロナ禍の状況により保護者が園に来る機会を増やし子どもと直接かかわる

2...取り組み

- (1) 南園舎 1F 保育室のLED化、遊戯室の床面修繕、東門の取替え実施
- (2) 年少の家庭訪問、年中、年長の個人面談の実施。課題のある子については学期ごとに実施することで保護者との情報共有がすすんだ
- (4) 自園の特色である体験活動をコロナ以前と同様にほぼ実施することができたが天候不順によって川遊びが実施できなかった。天候面も考えて体験活動をプログラムしていきたい。

3. 関係者評価委員会での意見

- (1) 大型遊具の老朽化による安全対策を検討すべき
- (2) 駐車場の使い方等安全面について保護者への周知徹底を図る
- (3) 職員は、個々の子どもの特性にあった声かけをしており保護者との関係も良好であると思うが、声を掛けて欲しいが自分からは声を掛けずらい保護者もいるので来園して戸惑っているような方には担任に限らず積極的に声を掛けていくべき。
- (4) ITを使った情報発信を進めたい。

4. 今後取り組むべき課題と対策

課 題	対 策
(1)環境整備	大型遊具の老朽化による安全対策 入れ替えも検討する
(2)保護者の保育参加促進	コロナ禍により、親同士のコミュニケーションが減ってしまったため、子育てにおいて情報を交換したりする機会を多く設定する 保護者への積極的な声掛けを意識して行う
(3)IT化促進による情報発信	子ども達の園での様子を動画により発信することで、子ども理解を深める。